

空 手 道 競 技

(平成28年度第26回富山県高等学校新人大会 兼 北信越新人大会予選会)

富山県高等学校体育連盟
空 手 道 競 技
専門部長 村 田 博 史

1. 主 催 富山県高等学校体育連盟
2. 共 催 富山県教育委員会・富山県体育協会・富山県空手道連盟
3. 後 援 北日本新聞社
4. 主 管 富山県高等学校体育連盟 空手道専門部
5. 期 日 平成28年10月22日(土) 午前9時00分より
6. 会 場 上市町総合体育館 富山県中新川郡上市町堤谷11-5 Tel 076-472-5300
7. 競技種目 男子団体組手、男子団体形、男子個人組手、男子個人形
女子団体組手、女子団体形、女子個人組手、女子個人形 (計8種目)
8. 競技規定 (財)全日本空手道連盟制定の競技規定・審判規定に準じて行い、運用については
全国高等学校体育連盟空手道専門部競技規定並びに申し合わせ事項による。
9. 競技方法 (1) 組手競技・形競技ともトーナメント方式とする。
(2) 3位決定戦は行わないものとする。
(3) 団体組手競技において、登録された選手の交替は自由とする。
(4) 個人競技において登録された選手の交替は認めない。
(5) 形競技の演じる形については以下の通りとする。
(決勝戦までは、最低3種類の形を必要とする。)

個人、団体とも共通 山の数が1ないし2の場合は、指定形・得意形を問わない。

トーナメントの山の数	3	4	5
1 回 戦	第 一 指 定 形	第 一 指 定 形	第 一 指 定 形
2 回 戦		第 一 指 定 形	第 一 指 定 形
3 回 戦			第 二 指 定 形
準 決 勝 戦	第 二 指 定 形	第 二 指 定 形	第 二 指 定 形
決 勝 戦	得 意 形	得 意 形	得 意 形

10. 参加資格 全国高等学校体育連盟空手道専門部に加盟している高等学校在学者とする。
但し、同一学年での出場は一回限りとする。その他は富山県高校総体開催基準要項に準ずる。

11. 参加制限

- (1) 団体戦及び個人戦については、各学校から参加申し込みのあったチームまたは個人であること。
(2) 団体組手競技は、男女とも5名とする〔補欠3名〕。
団体形競技は、男女とも3名とする〔補欠3名〕。
また、個人戦については、参加制限はしない。
(3) 外国人留学生の参加については、(団体) 正選手の過半数を越えない範囲で出場を認める。

12. 参加申込

- (1) 申込書類 所属校の校長・監督(引率責任者の教諭)の印のないものは受理しない。
(2) 申込方法 参加校は所定の申込書に入力し、入力データをメールで、印刷押印したもの1部を郵便で下記申込場所に送付すること。
(3) 申込場所 〒930-0424 中新川郡上市町齊神新4 4 4
上市高等学校 高体連空手道専門部事務局
坂本 真一 sakamoto-shinichi@tym.ed.jp
TEL 076-472-2345
FAX 076-472-3439
(4) 申込期日 平成28年10月6日(木) 12時必着のこと。
(5) 申込等に変更のある場合は、ファックスで申込場所に連絡すること。

13. 参加料 団体1種目 3,000円 個人1種目 600円 (顧問会議で徴収する。)
〔個人組手、個人形の両方に出場する場合は1人1,200円〕

14. 表彰

- (1) 団体
ア. 団体組手の優勝校に優勝盾を授与する。
イ. 優勝盾は持ち回りとする。
ウ. 団体組手の前年度優勝校にはレプリカを授与する。
エ. 各種目の第1位から第3位までに表彰状を授与する。
(2) 個人 各種目の第1位から第3位までに表彰状を授与する。

15. 資格

- (1) 北信越新人大会
ア. 男子・女子団体組手及び形競技は、上位4校が出場。
イ. 男子・女子個人組手及び形競技は、各上位4名までが出場。
※ 団体・個人ともに優勝者に負けた3位を県第3代表とする。

(2) 全国選抜大会

北信越大会で男子団体5校・個人5名、女子団体4校・個人4名が出場する。

16. 代表者会議

(1) 日 時 平成28年10月13日(木) 午後3時00分より

(2) 会 場 上市高等学校 剣嶺会館

(3) 内 容 大会運営及び組み合わせ抽選会

(4) その他 抽選会には担当教諭は必ず出席のこと。抽選および試合当日の業務分担も行う。

書類作成、抽選結果の問い合わせはすべてメールで行うこと。電話・ファックスの問い合わせには応じない。

メールアドレス sakamoto-shinichi@tym.ed.jp (委員長 坂本)

17. 連絡事項

(1) 参加者に対する競技種目プログラムは、各校に配布する。

(2) 空手道衣とネーム等

ア. 空手道衣は無地一色とし、落書きやふちどりのあるものは禁止する。

イ. 空手道衣の左胸に入れる校名は、全国総体開催基準要項による。

ウ. 女子の下着は白無地のTシャツとする。

エ. 赤青帯は各自で用意すること。

(3) 組手競技では男子5点・女子4点の安全具を着用のこと。

ア. ニューメンホーV、及びVI (全空連指定のもの) ※来年度よりVIで統一するものとする。

イ. 拳サポーター (全空連指定のもの)

ウ. ボディプロテクター (高体連・全空連指定のもの)

エ. セーフティカップ (男子のみ 空手道衣の下に着用すること)

オ. シンガード、インステップガード (全国高体連空手道部検定品)

(4) 組手・形競技ともに、メガネ、コンタクトレンズ (ハード) の使用は禁止とする。

(5) 引率は当該校教員が当たり、選手すべての行動に対し責任を持つこと。

※重要 特に大会終了後、北信越大会出場者への配布書類 (要項・参加申込書等) があるので、引率責任者は受け取ること。

(6) 選手の頭髪など

ア. 男子はスポーツマンらしい頭髪とし、長くても「まゆげ」にかからず、「耳」が見え、「エリアシ」が見えるように整髪する。

イ. パーマ、リーゼント、ソリ、染色、脱色を禁止。

ウ. 女子はヘアピン等の危険物およびリボン・鉢巻を禁止。

18. 健康管理

(1) 競技中の疾病・傷害等の応急処置は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。

(2) 故障者については、監督の責任で出場を取りやめること。